

せいじゃく き さ おとず
静寂を切り裂くよう訪れたのは
ひつぜん かいこうぼくら ため
必然としての邂逅僕等の為に
こうかい なげひとみ うつ きみ
後悔を嘆く瞳に映る君はそう
うれ まと うつく さ
憂いを纏って美しく咲いた

だれ いのち と はな
誰かの生命に溶ける花
ねえ きみ み
ねえ君にも見えるだろう
きっと

かさ あやま ん か
重ねた過ち塗り替えるよう
なんど くりかえ
何度でもいいさ繰返していくスタートライン
か こ ちが あした
過去とは違う明日を
ふたり きぼうえが
二人だけの希望描くスタートライン

I never say good bye

いつだってそうさ

けいぞく しょうめい けっしょう
継続していく証明としての結晶
ほの ゆ ひ やど
仄かに揺れる灯を宿して
こうさい はな みらい やきつ きみひとみ すこ かな
光彩を放つ未来焼付けた君の瞳は少し悲しそうで

Take a look into my eyes

さいご ひとしずく めぐ
最後の一 滴を拭って

Every time you wanna see call me

さいしょ で あ ばしょ
最初に出会ったあの場所でさ

ち い うんめい あらが
散り行く運命に抗って
あざ さ ほこ
そう鮮やかに咲き誇れ

Always

きみ うた こえ つな
君の詠う声と繋がるよう
こころ おく な ひび ぼく おと
心の奥鳴り響いた僕の音
いの う あした
祈りに浮かぶ明日は

生きる意味を希望に変えるから

I wanna be with you

二度とは無い今の現実を

手に入れる為の犠牲なんて

決して孤独と決別仕切れない

今の僕に計れない

それでもいいんだ

響き渡れ祈りよ

木霊する僕らの歌声

一寸の光を描いた

照らし出す一輪の花よ

君と二人手を繋いで

ずっといたいんだ

重ねた過ち塗り替えるよう

何度でもいいさ繰返していくスタートライン

過去とは違う明日を

二人だけの希望描くスタートライン

I never say good bye

いつだってそうさ

せいじゃくをきりさくようおとずれたのは
静寂 切 裂 訪

ひつぜんとしてのかいこうぼくらのために
必然 邂逅僕等 為

こうかいをなげくひとみにうつるきみはそう
後悔 嘆 瞳 映 君

うれいをまっとりつくしくさいた
憂 纏 美 咲

だれかのいのちにとけるはな
誰 生命 溶 花

ねえきみにもみえるだろう
君 見
きっと

かさねたあやまちぬりかえるよう
重 過 塗 替

なんどでもいいさくりかえしていくスタートライン
何度 繰返

かことはちがうあしたを
過去 違 明日

ふたりだけのきぼうえがくスタートライン
二人 希望描

I never say good bye

いつだってそうさ

けいぞくしていくしょうめいとしてのけっしょう
継続 証明 結晶

ほのかにゆれるひをやどして
仄 揺 灯 宿

こうさいをはなつみらいやきつけたきみのひとみはすこしかなしそうで
光彩 放 未来焼付 君 瞳 少 悲

Take a look into my eyes

さいごのひとしずくをぬぐって
最後 一滴 拭

Every time you wanna see call me

さいしょにであったあのばしょでさ
最初 出会 場所

ちりいくうんめいにあらがって
散 行 運命 抗

そうあざやかにさきほこれ
鮮 咲 誇
Always

きみのうたうこえとつながるよう
君 詠 声 繋
こころのおくなりひびいたぼくのおと
心 奥鳴 響 僕 音
いのりにうかぶあしたは
祈 浮 明日
いきるいみをきぼうにかえるから
生 意味 希望 変
I wanna be with you

にどとはないいまのげんじつを
二度 無 今 現実
てにいれるためのぎせいなんて
手 入 為 犠牲
けっしてこどくとけつべつしきれない
決 孤独 決別仕切
いまのぼくにはかれない
今 僕 計
それでもいいんだ
ひびきわたれいのりよ
響 渡 祈
こだまするぼくらのうたごえ
木霊 僕 歌声
いっすんのひかりをえがいた
一寸 光 描
てらしだすいちりんのはなよ
照 出 一輪 花
きみとふたりてをつないで
君 二人手 繋
ずっといたいんだ

かさねたあやまちぬりかえるよう
重 過 塗 替
なんどでもいいさくりかえしていくスタートライン
何度 繰返
かことはちがうあしたを
過去 違 明日
ふたりだけのきぼうえがくスタートライン
二人 希望描
I never say good bye

いつだってそうさ